

野村ニュージーランド債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第65期(決算日2020年3月12日) 第66期(決算日2020年4月13日) 第67期(決算日2020年5月12日)
第68期(決算日2020年6月12日) 第69期(決算日2020年7月13日) 第70期(決算日2020年8月12日)

作成対象期間(2020年2月13日～2020年8月12日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2014年9月10日から2024年8月13日までです。	
運用方針	ニュージーランド債券オープン マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主としてニュージーランドドル建ての公社債に投資し、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。	
主な投資対象	野村ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	ニュージーランドドル建ての公社債(国際機関債、政府機関債、準政府債(州政府債)、国債、社債等)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分	込配	み金	期騰落	額中率	債組入比率	券率	債先物比率	券率	純資産総額
41期(2018年3月12日)	9,246			30	△0.8		97.3		—		188
42期(2018年4月12日)	9,351			30	1.5		97.7		—		190
43期(2018年5月14日)	9,058			30	△2.8		98.3		—		179
44期(2018年6月12日)	9,143			30	1.3		97.5		—		178
45期(2018年7月12日)	9,009			30	△1.1		92.8		—		175
46期(2018年8月13日)	8,744			30	△2.6		97.1		—		170
47期(2018年9月12日)	8,718			30	0.0		97.7		—		167
48期(2018年10月12日)	8,745			30	0.7		97.3		—		166
49期(2018年11月12日)	9,050			30	3.8		97.3		—		170
50期(2018年12月12日)	9,341			30	3.5		98.2		—		175
51期(2019年1月15日)	8,896			30	△4.4		95.5		—		167
52期(2019年2月12日)	8,993			30	1.4		96.9		—		165
53期(2019年3月12日)	9,216			30	2.8		96.7		—		169
54期(2019年4月12日)	9,141			30	△0.5		96.5		—		168
55期(2019年5月13日)	8,814			30	△3.2		96.8		—		161
56期(2019年6月12日)	8,767			30	△0.2		97.4		—		160
57期(2019年7月12日)	8,935			30	2.3		97.0		—		159
58期(2019年8月13日)	8,555			30	△3.9		97.6		—		153
59期(2019年9月12日)	8,666			30	1.6		96.3		—		155
60期(2019年10月15日)	8,532			30	△1.2		96.9		—		153
61期(2019年11月12日)	8,565			30	0.7		98.0		—		153
62期(2019年12月12日)	8,716			30	2.1		97.0		—		155
63期(2020年1月14日)	8,906			30	2.5		97.2		—		158
64期(2020年2月12日)	8,640			30	△2.6		97.0		—		153
65期(2020年3月12日)	8,106			30	△5.8		96.5		—		143
66期(2020年4月13日)	8,140			30	0.8		96.7		—		144
67期(2020年5月12日)	8,263			30	1.9		96.8		—		146
68期(2020年6月12日)	8,577			30	4.2		97.8		—		150
69期(2020年7月13日)	8,783			30	2.8		97.3		—		151
70期(2020年8月12日)	8,795			30	0.5		97.8		—		148

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第65期	(期 首) 2020年2月12日	円 8,640	% —		% 97.0	% —
	2月末	8,533	△1.2		96.4	—
	(期 末) 2020年3月12日	8,136	△5.8		96.5	—
第66期	(期 首) 2020年3月12日	8,106	—		96.5	—
	3月末	7,998	△1.3		95.2	—
	(期 末) 2020年4月13日	8,170	0.8		96.7	—
第67期	(期 首) 2020年4月13日	8,140	—		96.7	—
	4月末	8,235	1.2		96.7	—
	(期 末) 2020年5月12日	8,293	1.9		96.8	—
第68期	(期 首) 2020年5月12日	8,263	—		96.8	—
	5月末	8,446	2.2		97.9	—
	(期 末) 2020年6月12日	8,607	4.2		97.8	—
第69期	(期 首) 2020年6月12日	8,577	—		97.8	—
	6月末	8,683	1.2		98.0	—
	(期 末) 2020年7月13日	8,813	2.8		97.3	—
第70期	(期 首) 2020年7月13日	8,783	—		97.3	—
	7月末	8,802	0.2		97.1	—
	(期 末) 2020年8月12日	8,825	0.5		97.8	—

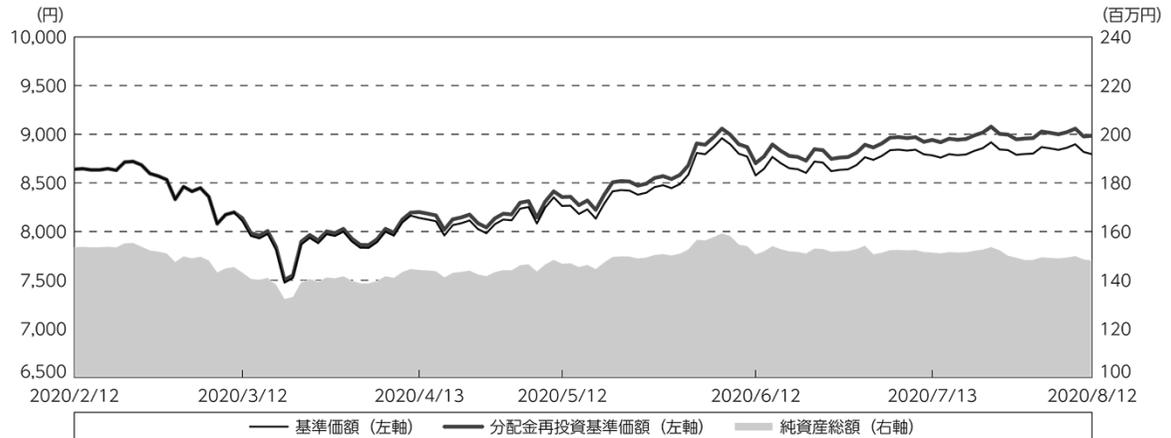
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第65期首：8,640円

第70期末：8,795円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：4.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2020年2月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

- (上昇要因) ・ 債券保有による利息収入を得られたこと。
 ・ 保有する債券の価格が上昇したこと。
- (下落要因) ・ ニュージーランドドルが対円で下落(円高)したこと。

○投資環境

ニュージーランドドルについては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことから、一時対円で大きく下落しました。各国政府・中央銀行の対策が講じられるなか、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて停滞していた経済活動が徐々に再開していくにつれてニュージーランドドルは対円での上げ幅を縮小し、前作成期末からは対円で小幅な下落となりました。

債券については、新型コロナウイルスの感染拡大への対応としてRBNZ（ニュージーランド準備銀行）が大幅な利下げや国債などを購入する量的緩和策を実施したことを受けて、ニュージーランド国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ニュージーランド債券オープン マザーファンド]

<ファンドデュレーション>

RBNZが新型コロナウイルスの感染拡大を受けて金融緩和を進めるなか、デュレーションを前作成期末から長期化しました。当作成期末時点でのファンドのデュレーション^(※)は、6.2年としています。

(※) デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案して、高格付けの国際機関債や政府機関債を中心としたポートフォリオとしました。

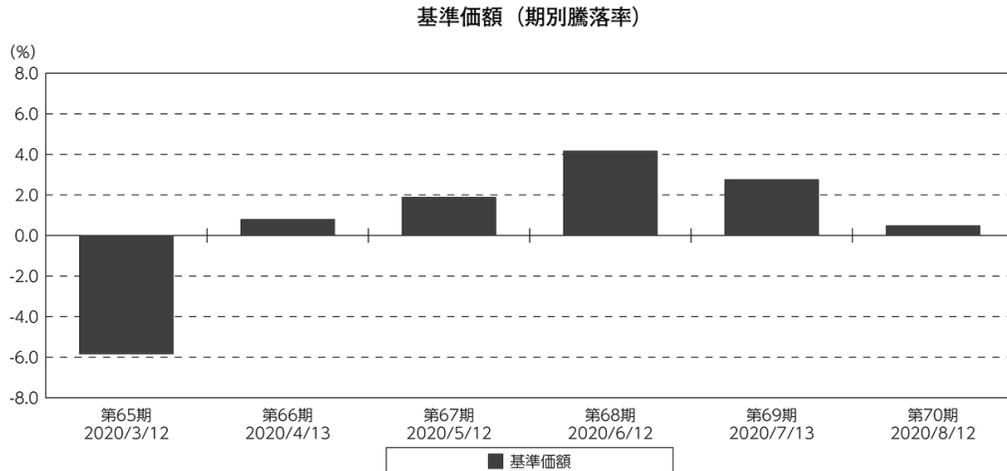
[野村ニュージーランド債券ファンド（毎月分配型）]

主要投資対象であるニュージーランド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持し、マザーファンドの投資成果を享受するよう努めました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金については、利子配当収入や基準価額水準等を勘案し、決定いたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2020年2月13日～ 2020年3月12日	2020年3月13日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月12日	2020年5月13日～ 2020年6月12日	2020年6月13日～ 2020年7月13日	2020年7月14日～ 2020年8月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.369%	30 0.367%	30 0.362%	30 0.349%	30 0.340%	30 0.340%
当期の収益	15	21	20	23	24	19
当期の収益以外	14	8	9	6	5	10
翌期繰越分配対象額	671	663	653	647	641	631

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[ニュージーランド債券オープン マザーファンド]

ニュージーランドドル建ての公社債（国際機関債、政府機関債、準政府債（州政府債）、国債、社債等）を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。

・投資戦略

<ファンドデュレーション>

グローバルな経済環境の変化やニュージーランドの政策金利見通しを見極めながらコントロールします。

<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案してアロケーションを決定します。足元の環境では、引き続き国際機関債や政府機関債を中心としたポートフォリオとする見込みです。

[野村ニュージーランド債券ファンド（毎月分配型）]

主要投資対象であるニュージーランド債券オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持し、マザーファンドの投資成果を享受するよう努めます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年2月13日～2020年8月12日）

項 目	第65期～第70期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 48	% 0.563	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.273)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.008	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	49	0.571	
作成期間の平均基準価額は、8,449円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

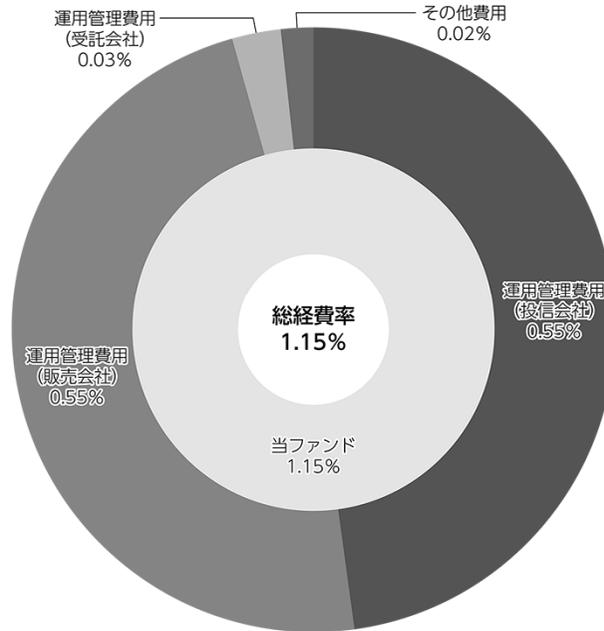
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年2月13日～2020年8月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第65期～第70期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド	1,606	1,754	11,578	13,400

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月13日～2020年8月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年8月12日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第64期末		第70期末	
		口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
		千口	千円	千口	千円
ニュージーランド債券オープン	マザーファンド	134,582	147,389	124,610	147,389

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年8月12日現在)

項 目	第70期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ニュージーランド債券オープン	147,389	99.1
コール・ローン等、その他	1,406	0.9
投資信託財産総額	148,795	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*ニュージーランド債券オープン マザーファンドにおいて、第70期末における外貨建て純資産（2,292,867千円）の投資信託財産総額（2,309,948千円）に対する比率は99.3%です。

*外貨建て資産は、第70期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ニュージーランドドル=70.00円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末
	2020年3月12日現在	2020年4月13日現在	2020年5月12日現在	2020年6月12日現在	2020年7月13日現在	2020年8月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	144,426,504	144,862,745	147,410,707	151,381,038	152,061,969	148,795,320
コール・ローン等	2,003,914	1,826,135	1,227,440	1,621,126	1,426,277	794,630
ニュージーランド債券オープン マザーファンド(詳細)	141,932,590	143,036,610	145,599,267	149,344,912	150,635,692	147,389,690
未収入金	490,000	—	584,000	415,000	—	611,000
(B) 負債	1,348,024	673,233	662,823	797,388	703,672	672,134
未払収益分配金	529,554	531,431	532,813	526,731	516,964	505,275
未払解約金	682,353	3,347	—	125,415	40,664	26,619
未払信託報酬	135,858	138,195	129,769	144,971	145,765	139,977
未払利息	4	—	—	1	—	—
その他未払費用	255	260	241	270	279	263
(C) 純資産総額 (A－B)	143,078,480	144,189,512	146,747,884	150,583,650	151,358,297	148,123,186
元本	176,518,278	177,143,993	177,604,569	175,577,026	172,321,580	168,425,200
次期繰越損益金	△ 33,439,798	△ 32,954,481	△ 30,856,685	△ 24,993,376	△ 20,963,283	△ 20,302,014
(D) 受益権総口数	176,518,278口	177,143,993口	177,604,569口	175,577,026口	172,321,580口	168,425,200口
1万口当たり基準価額 (C/D)	8,106円	8,140円	8,263円	8,577円	8,783円	8,795円

(注) 第65期首元本額は177,667,007円、第65～70期中追加設定元本額は2,958,866円、第65～70期中一部解約元本額は12,200,673円、1口当たり純資産額は、第65期0.8106円、第66期0.8140円、第67期0.8263円、第68期0.8577円、第69期0.8783円、第70期0.8795円です。

○損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2020年2月13日～ 2020年3月12日	2020年3月13日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月12日	2020年5月13日～ 2020年6月12日	2020年6月13日～ 2020年7月13日	2020年7月14日～ 2020年8月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 20	△ 36	△ 25	△ 43	△ 18	△ 5
支払利息	△ 20	△ 36	△ 25	△ 43	△ 18	△ 5
(B) 有価証券売買損益	△ 8,759,549	1,287,869	2,846,783	6,181,807	4,221,983	832,514
売買益	36,681	1,304,913	2,846,776	6,320,640	4,294,779	849,140
売買損	△ 8,796,230	△ 17,044	7	△ 138,833	△ 72,796	△ 16,626
(C) 信託報酬等	△ 136,113	△ 138,455	△ 130,010	△ 145,241	△ 146,044	△ 140,240
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 8,895,682	1,149,378	2,716,748	6,036,523	4,075,921	692,269
(E) 前期繰越損益金	△22,114,178	△31,533,036	△30,913,013	△28,365,377	△22,344,054	△18,346,407
(F) 追加信託差損益金	△ 1,900,384	△ 2,039,392	△ 2,127,607	△ 2,137,791	△ 2,178,186	△ 2,142,601
(配当等相当額)	(5,257,648)	(5,301,935)	(5,333,815)	(5,281,260)	(5,207,011)	(5,094,538)
(売買損益相当額)	(△ 7,158,032)	(△ 7,341,327)	(△ 7,461,422)	(△ 7,419,051)	(△ 7,385,197)	(△ 7,237,139)
(G) 計(D+E+F)	△32,910,244	△32,423,050	△30,323,872	△24,466,645	△20,446,319	△19,796,739
(H) 収益分配金	△ 529,554	△ 531,431	△ 532,813	△ 526,731	△ 516,964	△ 505,275
次期繰越損益金(G+H)	△33,439,798	△32,954,481	△30,856,685	△24,993,376	△20,963,283	△20,302,014
追加信託差損益金	△ 1,900,384	△ 2,039,392	△ 2,127,607	△ 2,137,791	△ 2,178,186	△ 2,142,601
(配当等相当額)	(5,258,551)	(5,302,820)	(5,334,355)	(5,281,549)	(5,207,970)	(5,094,702)
(売買損益相当額)	(△ 7,158,935)	(△ 7,342,212)	(△ 7,461,962)	(△ 7,419,340)	(△ 7,386,156)	(△ 7,237,303)
分配準備積立金	6,603,432	6,451,975	6,279,646	6,088,527	5,849,253	5,535,973
繰越損益金	△38,142,846	△37,367,064	△35,008,724	△28,944,112	△24,634,350	△23,695,386

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2020年2月13日～2020年8月12日)は以下の通りです。

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2020年2月13日～ 2020年3月12日	2020年3月13日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月12日	2020年5月13日～ 2020年6月12日	2020年6月13日～ 2020年7月13日	2020年7月14日～ 2020年8月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	267,508円	381,310円	360,917円	415,111円	413,959円	328,596円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相抵後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,258,551円	5,302,820円	5,334,355円	5,281,549円	5,207,970円	5,094,702円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	6,865,478円	6,602,096円	6,451,542円	6,200,147円	5,952,258円	5,712,652円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	12,391,537円	12,286,226円	12,146,814円	11,896,807円	11,574,187円	11,135,950円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	701円	693円	683円	677円	671円	661円
g. 分配金	529,554円	531,431円	532,813円	526,731円	516,964円	505,275円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

○分配金のお知らせ

	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年8月12日現在）

<ニュージーランド債券オープン マザーファンド>

下記は、ニュージーランド債券オープン マザーファンド全体(1,940,683千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第70期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 27,600	千ニュージーランドドル 32,232	千円 2,256,257	% 98.3	% —	% 58.6	% 39.7	% —
合 計	27,600	32,232	2,256,257	98.3	—	58.6	39.7	—

*邦貨換算金額は、第70期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		第70期末				
		利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	2,500	3,154	220,815	2027/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0	2,000	2,396	167,762	2029/4/20
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.5	1,400	1,504	105,314	2031/5/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	1.75	1,000	1,061	74,331	2041/5/15
地方債証券	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	5,500	6,777	474,443	2027/4/15
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	3.5	2,700	3,311	231,827	2033/4/14
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	2.0	1,000	1,018	71,267	2037/4/15
特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.5	2,000	2,220	155,400	2024/5/30
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	2.875	1,000	1,075	75,275	2023/11/30
	INTL BK RECON & DEVELOP	2.5	2,500	2,669	186,866	2024/1/24
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	5.375	6,000	7,042	492,954	2024/4/23
合 計					2,256,257	

* 邦貨換算金額は、第70期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

ニュージーランド債券オープン マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2020年2月12日）

作成対象期間（2019年2月13日～2020年2月12日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ニュージーランドドル建ての公社債（国際機関債、政府機関債、準政府債（州政府債）、国債、社債等）を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。 投資する公社債は、原則として、投資時点においてBBB-格相当以上の格付け（投資適格格付け）を有する公社債、または同等の信用度を有すると判断される公社債とします。
主な投資対象	ニュージーランドドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への投資は、転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	純総資産額
		期騰	中率				
2期(2016年2月12日)	円 9,718		% △ 9.1	% 98.3	% —	百万円 5,466	
3期(2017年2月13日)	10,895		12.1	97.8	—	4,138	
4期(2018年2月13日)	11,035		1.3	97.4	—	3,404	
5期(2019年2月12日)	11,172		1.2	97.4	—	2,716	
6期(2020年2月12日)	11,311		1.2	97.9	—	2,433	

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

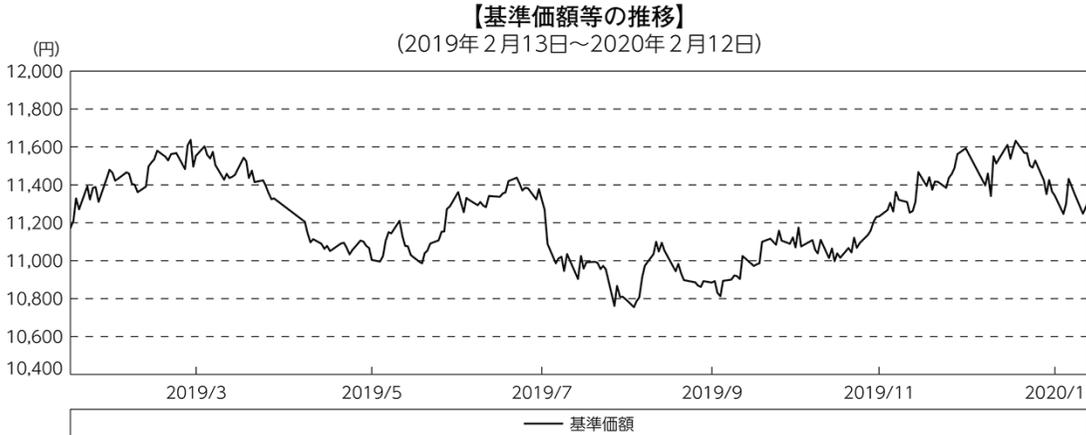
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落				
(期首) 2019年2月12日	円 11,172		% —	% 97.4	% —	% —	
2月末	11,422		2.2	98.4	—	—	
3月末	11,553		3.4	96.7	—	—	
4月末	11,329		1.4	97.0	—	—	
5月末	11,004		△1.5	97.5	—	—	
6月末	11,286		1.0	97.7	—	—	
7月末	11,320		1.3	98.0	—	—	
8月末	10,798		△3.3	97.1	—	—	
9月末	10,885		△2.6	97.1	—	—	
10月末	11,174		0.0	98.1	—	—	
11月末	11,235		0.6	97.7	—	—	
12月末	11,593		3.8	97.3	—	—	
2020年1月末	11,344		1.5	97.5	—	—	
(期末) 2020年2月12日	11,311		1.2	97.9	—	—	

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の11,172円から期末11,311円となりました。

(上昇要因)

- ・債券保有による利息収入を得られたこと。
- ・保有する債券の価格が上昇したこと。

(下落要因)

- ・ニュージーランドドルが対円で下落（円高）したこと。

○当ファンドのポートフォリオ

<ファンドデュレーション>

RBNZ（ニュージーランド準備銀行）が利下げ後に政策金利を据え置くなか、デュレーションを前期末から長期化しました。期末時点でのファンドのデュレーション^(※)は、5.2年としています。

(※) デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

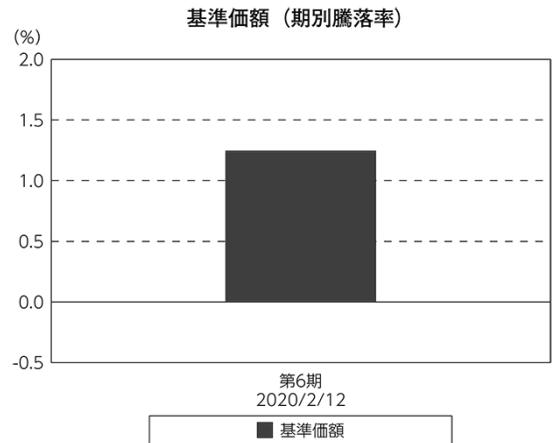
<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案して、高格付けの国際機関債や政府機関債を中心としたポートフォリオとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、ニュージーランドドル建ての公社債に投資しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

ニュージーランドドル建ての公社債（国際機関債、政府機関債、準政府債（州政府債）、国債、社債等）を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。

・投資戦略

<ファンドデュレーション>

グローバルな経済環境の変化やニュージーランドの政策金利見通しを見極めながらコントロールします。

<セクター・アロケーション>

利回り水準・信用力を勘案してアロケーションを決定します。足元の環境では、引き続き国際機関債/政府機関債を中心としたポートフォリオとする見込みです。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年2月13日～2020年2月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	1	0.013	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(1)	(0.012)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
	(0)	(0.000)	
合 計	1	0.013	
期中の平均基準価額は、11,245円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2019年2月13日～2020年2月12日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル
外 国	ニュージーランド	国債証券	2,059	689
		地方債証券	2,658	1,454
		特殊債券	—	4,412
		社債券（投資法人債券を含む）	—	1,019

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2019年2月13日～2020年2月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年2月12日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	%	%	%	%	%
ニュージーランド	29,900	33,837	2,381,462	97.9	—	43.6	53.6	0.6
合 計	29,900	33,837	2,381,462	97.9	—	43.6	53.6	0.6

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円		
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	6.0	200	212	14,951	2021/5/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.5	400	456	32,104	2023/4/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	2,600	3,185	224,215	2027/4/15	
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0	2,000	2,295	161,578	2029/4/20	
地方債証券	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	5.5	600	676	47,636	2023/4/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	2.25	1,000	1,033	72,704	2024/4/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	5,500	6,529	459,574	2027/4/15	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	3.5	2,700	3,076	216,541	2033/4/14	
特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.5	2,000	2,170	152,780	2024/5/30	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	2.875	1,400	1,475	103,875	2023/11/30	
	INTL BK RECON & DEVELOP	2.5	2,500	2,605	183,375	2024/1/24	
	KOMMUNALBANKEN AS	3.375	3,000	3,189	224,475	2023/6/7	
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	5.375	6,000	6,928	487,648	2024/4/23	
合 計					2,381,462		

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年2月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,381,462	% 97.4
コール・ローン等、その他	64,105	2.6
投資信託財産総額	2,445,567	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（2,418,432千円）の投資信託財産総額（2,445,567千円）に対する比率は98.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ニュージーランドドル=70.38円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年2月12日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,445,567,507 円
コール・ローン等	40,065,247
公社債(評価額)	2,381,462,764
未収利息	22,838,229
前払費用	1,201,267
(B) 負債	11,904,005
未払解約金	11,904,000
未払利息	5
(C) 純資産総額(A-B)	2,433,663,502
元本	2,151,627,037
次期繰越損益金	282,036,465
(D) 受益権総口数	2,151,627,037口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,311円

(注) 期首元本額は2,431,354,820円、期中追加設定元本額は80,779,710円、期中一部解約元本額は360,507,493円、1口当たり純資産額は1,1311円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月分配型) 972,791,544円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月分配型) 419,666,087円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>(年2回決算型) 342,034,829円
- ・ニュージーランド債券オープン<為替アクティブヘッジ>(年2回決算型) 228,704,134円
- ・野村ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型) 134,582,820円
- ・野村ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型) 53,847,623円

○損益の状況 (2019年2月13日～2020年2月12日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	91,224,145 円
受取利息	91,230,836
支払利息	△ 6,691
(B) 有価証券売買損益	△ 56,861,349
売買益	82,205,619
売買損	△139,066,968
(C) 保管費用等	△ 327,242
(D) 当期損益金(A+B+C)	34,035,554
(E) 前期繰越損益金	284,914,128
(F) 追加信託差損益金	8,449,290
(G) 解約差損益金	△ 45,362,507
(H) 計(D+E+F+G)	282,036,465
次期繰越損益金(H)	282,036,465

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2020年8月12日現在)

年 月	日
2020年8月	—
9月	—
10月	26
11月	—
12月	25、28

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。